

# 山口県の取組

～少子化対策・子育て支援、  
教育充実に向けた取組について～

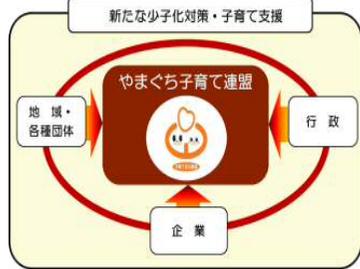
---

山口県知事 村岡嗣政



# 山口県の取組 「やまぐち子育て連盟」設立

## 社会全体で子どもや子育て家庭を支える取組



社会全体で子どもや子育て家庭を支える気運の醸成を図るため、企業・地域・行政等53団体で構成する「やまぐち子育て連盟」を設立



## ■ 「結婚・子育て応援デスク」

結婚し、妊娠・出産、子育てを支援する総合的な相談窓口を開設



## ■ 「やまぐち結婚応援団」

「やまぐち結婚応援団」の団員が行う婚活パーティー等のイベント情報を発信

## ■ フォーラム・セミナー

- 「結婚や家族のすばらしさ」を考えるフォーラム
- やまぐち子どもハッピーフォーラム
- イクメンセミナー



理想はあるけど現実…？大切な将来設計を勉強しよう。

## 結婚や家族のすばらしさ

Forum to consider the splendor of Marriage and Family

を考えるフォーラム

2014.11.16 sun 13:00-16:00

【開催場所】山口県立大学看護キャンパス(山口市高島3丁目2-1)

【フォーラム内容】  
 基調講演「結婚できる婚学教室」  
 13:10-14:30 ー思い婚人志を実現するー  
 講師：結婚相談所「九州大学大学院助教授」  
 【分科会】  
 14:30-16:00  
 ①「しやべり婚、集合！ー私たちの結婚・育児ー」  
 ②「産前と産後について考える」  
 ③「イクメンってどういふこと？」  
 ④「必要な子育て支援って何？」  
 【対象者】一般市民300名(主に大学生・独身男女)  
 【定員】先着10名・要予約(無料)  
 【主催】やまぐち子育て連盟・山口県  
 【お問い合わせ】山口県こども未来課 少子化対策推進課 TEL 083-933-2754

# 山口県の取組 企業の子育て支援 ①

## ■ やまぐちイクメン応援企業宣言制度

男性が育児参加しやすい雇用環境づくりに取り組む企業を奨励・支援しその取組をHP等で紹介

## ■ やまぐち子育て応援企業宣言制度

安心して子どもを産み育てることができる雇用環境づくりに取り組む企業を奨励・支援し、その取組をHP等で紹介

### 山口県の企業の取組例

#### (株)西京銀行 やまぐちイクメン応援宣言、やまぐち子育て応援宣言企業

- 育児・介護休業法の規定を上回る取組の実施
  - ・ 育児休業の対象(子が3歳に達するまで)
  - ・ 短時間勤務の対象(子が小学校3年次修了前まで)
  - ・ 看護休暇制度(時間単位の取得可)
- 女性育児休業取得 : 取得率100%
- 男性育児休業取得 : 取得率9.4%
- 再雇用制度
  - ・ 妊娠、出産、育児等を理由に退職した場合、同待遇で職場復帰可能
- 出産祝い金
  - 第1子:5万円、第2子:10万円、第3子以降:100万円
- 残業時間削減
- 家事・育児に参加する職員の拡大のための意識啓発等

- ・ 第二地銀における女性職員比率全国1位(平成24、25年度)
- ・ 職員数
  - 男女比率 女性39%
- ・ 女性役席 女性行員中15%(支店長、代理、係長等)
- ・ 女性行員既婚率 31%
- ・ 子育て支援制度により女性行員の離職率が低下  
(特に入行5年以内の退職は大幅に減少)

# 山口県の取組 企業の子育て支援 ②

## ■ 金融機関の子育て応援企業に対する優遇金利制度

県内金融機関が「やまぐち子育て連盟」設立を契機に「やまぐち子育て応援企業」に対する優遇金利制度を創設

金融機関	内容	対象者
(株)商工組合中央金庫	やまぐち子育て・男女共同参画推進事業者応援ローン	企業
(株)西京銀行	やまぐち子育て応援ローン やまぐち子育て応援定期	企業
(株)山口銀行	「やまぐち子育て応援企業宣言制度」への宣言実施企業様向け融資	企業
中国労働金庫	教育ローン	従業者
東山口信用金庫	カーライフローン 個人ローン、教育プラン等	従業者

### 【西京銀行の例】

子育て応援ローン: 企業の運転資金や設備資金を優遇金利で融資

子育て応援定期 : 企業の定期預金の金利優遇(0.2%)

## ■ 子育て家庭応援優待制度

協賛企業が妊婦や満18歳未満の子どもがいる家庭へ様々なサービスを提供

- ① 料金の割引、無料化
- ② ポイント加算、クーポン券・サービス券提供、利率優遇
- ③ 商品・景品提供
- ④ 子育てにやさしい設備・対応 など



※ 平成26年10月20日開催の中国地方知事会議で5県が実施している子育て応援サービスを相互利用できる仕組みをつくることを合意

# 山口県の提案 子ども・子育て支援策の充実 ①

## ■ 「子ども・子育て支援新制度」の円滑な実施

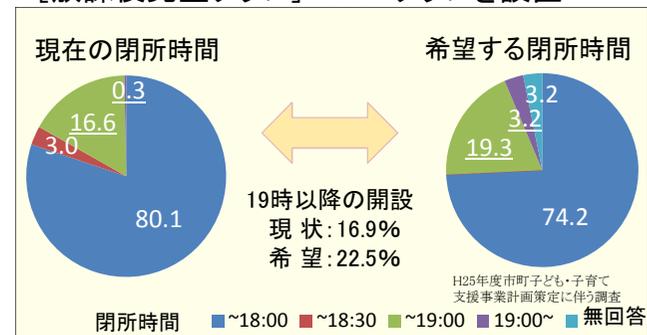
- 保育人材確保(処遇改善、職員配置の改善等)のための財源の確保 ※「質の改善」一部先送りの懸念

## ■ 地域の実情に応じた補助制度の充実

- 放課後児童クラブの時間延長に対するニーズへの対応  
・80%が18時までに閉所、19時まで開設しても加算対象外  
※[国制度] 1日6時間を超え、かつ18時を超えて開設の場合: 運営費加算
- 過疎地域等の地域子育て支援拠点が補助要件非該当
- 病児・病後児保育事業の施設整備や運営費等の実補助率が低い

開設時間  
13時~19時  
⇒加算なし

[放課後児童クラブ] 337クラブを設置



## ■ 多子世帯に対する経済的支援の充実 (第3子以降の保育料無料化)

- 子育て家庭が最も必要とする支援は「経済的負担の軽減」

[国制度]

兄弟姉妹が同時に保育所に入所している場合の保育料について、2人目が1/2軽減、3人目が無料

[山口県]

第3子以降3歳未満児の保育料を無料化又は1/2軽減  
※同時入所要件なし

# 山口県の提案 子ども・子育て支援策の充実 ②

## ■ 不妊治療に対する支援の充実

- 一般不妊治療、人工受精治療費には国の支援なし
- 特定不妊治療費が高額で男性の不妊治療にまで支援が行き届かない

※[山口県] 一般不妊治療から人工受精治療、特定不妊治療まで不妊治療の流れをすべてカバーする助成制度は、全国トップレベルの取組

区分	本県独自制度		特定不妊治療
	一般不妊治療	人工受精治療	
助成限度額	3万円/年度	3万円/年度	15万円/回
負担割合	県1/2 市町1/2	県10/10	国1/2 県1/2
事業主体	市町	県	県

## ■ 仕事と育児の両立支援に係る企業の取組促進

- 育児休業拡大や育児休業中の支援による経済面の不安解消
- 短時間勤務制度の拡大など、ライフスタイルに応じた柔軟な働き方ができる雇用環境の確保
- 子育て支援に積極的に取組企業への税制上の優遇措置

[育児休業の取得状況] 平成23年

		山口県	全国
育児休業取得率	(女性)	83.1%→	87.8%↑
	(男性)	1.1%↑	2.63%↑

### 【地方分権改革に係る提案】

・山口県は中国知事会を通じて、「地域子育て支援拠点事業や放課後児童クラブの補助要件緩和」や「多子世帯保育料軽減制度の同時入所要件撤廃」を提案

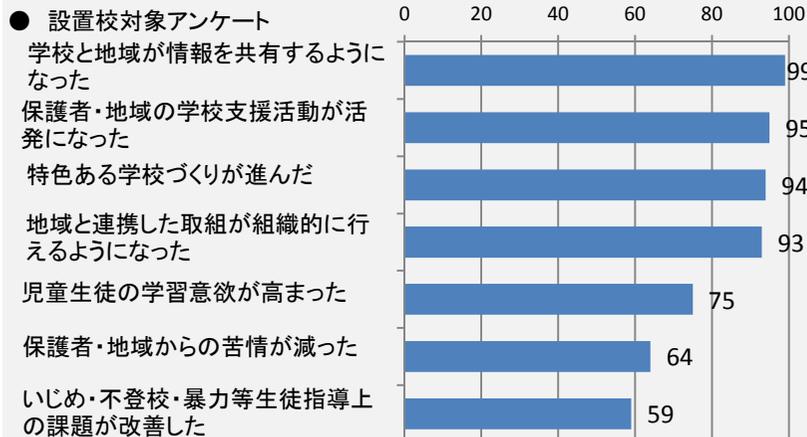
# 山口県の取組 「地域教育力日本一」の取組

## ■ 「コミュニティ・スクール」の設置

○保護者や地域住民等が学校運営協議会を通じて、一定の権限と責任をもって学校運営に参画

～小中学校設置率:81.6%(全国1位)～  
**【目標】 設置率100%・県立高校へ新規設置**  
 ※全国設置率:6.0%、国目標:全公立小中学校の1割に拡大

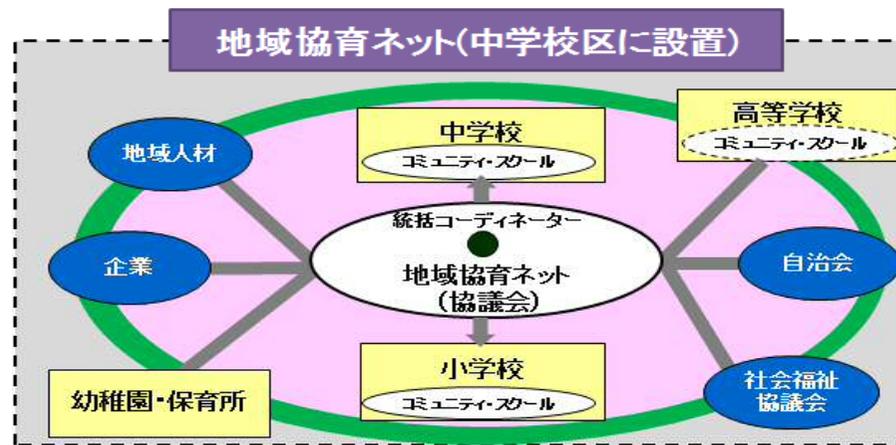
文部科学省「コミュニティ・スクールの指定状況」(H26.4.1)及び「学校基本調査」(H26.5.1)より山口県教委作成(山口県はH26.9.1時点)



## ■ 「地域協育ネット」の整備

○「地域協育ネット」【山口県独自の取組】  
 子どもたちの育ちを地域ぐるみで見守り、支援

～設置率:98%～  
**【目標】:全中学校区に整備**



## ■ 地域と学校をつなぐコーディネーターの養成・配置

～配置率:約60%～ **【目標】拡大**

### 地域の教育力の向上

【活動】 ○地域人材による学力向上支援、部活動支援 ○地域の伝統・文化継承 ○地域ぐるみのいじめ防止 等

# 山口県の取組 「コミュニティ・スクール」等の取組

## ○学校の教育活動・学校運営の充実

### ○保護者・地域人材による学習支援



保護者全員の参加により、週2回の読み聞かせを実施

### ○小・中・高の学校間のつながりの強化



中学生や高校生、地域の有志の方が講師となって学習支援

### ○学校運営協議会委員が授業づくり・授業評価に参画



CS推進委員が授業参観し、授業評価を毎月実施

## ○学校は地域の学び場(学校愛を育む地域貢献活動)

### ○大人の学びの場の提供



地域住民を対象としたALTによる英語学習等の公開講座

### ○地域ぐるみの健康づくり



早朝に中学生と一緒に地域の方が健康づくり

### ○地域ぐるみの防災教育



防災の専門家の指導による避難訓練・避難所生活体験

## ○子どもたちは地域の担い手(郷土愛を育む地域貢献活動)

### ○地元の主要産業の担い手づくり



地元の特産品となる蜜柑農園での体験学習

### ○地域の人々を守る取組



認知症サポーターの協力による声かけ訓練

### ○地域の自然や文化を未来につなげる取組



地元企業や自治会と実施する海岸松林保全活動

# 山口県の提案 地域教育力の充実

## ■ 学校・家庭・地域が一体となった取組を実施できる交付金の創設など、財政支援制度の充実

- 学校・家庭・地域が一体となった取組を継続的かつ効率的に行うための活動経費の充実

## ■ 統括コーディネーターの全中学校区への配置や地域連携担当教員等への支援制度の充実

- 学校の支援活動に当たっては、多様な人材が必要であり、核となる人材の確保が課題

## ■ コーディネーターの計画的な育成や、地域住民の研修を実施するための財政支援制度の充実

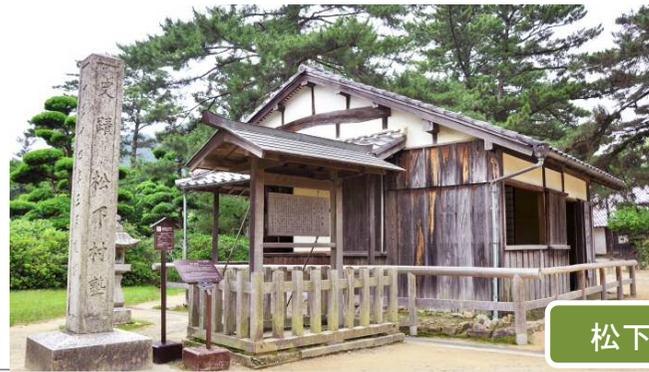
- 一部の保護者や地域の方の協力を頼るのではなく、より多くの方々の参画が必要

### 地域全体で子どもを育てる



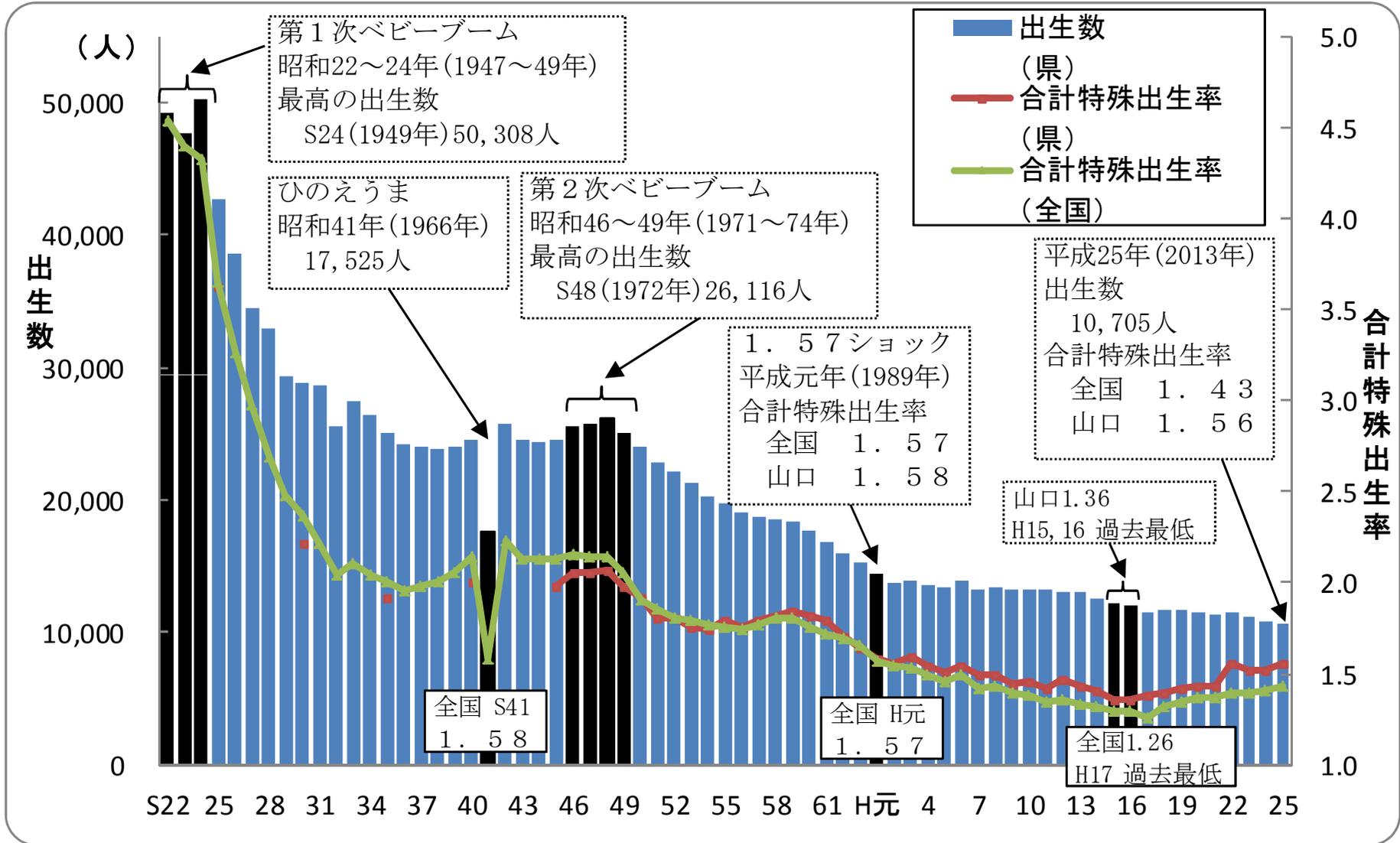
#### 山口県の伝統

- 幕末維新期、寺子屋の数 全国2位
- 教育熱心な県民性と防長教育の伝統



松下村塾

# 【参考】 山口県の出生数・合計特殊出生率の推移



## 【参考】 晩婚化と未婚率の上昇

- 初婚年齢は、昭和55年と比べて3.6歳上昇し、晩婚化の傾向が顕著
- 生涯未婚率は、昭和55年に比べて約2.8倍と急増

- 未婚者の生涯の結婚意思
  - ・「いずれ結婚するつもり」と考える未婚者の割合は、84.9%
  - ・結婚しない理由は、「知り合うきっかけがない」が、36.8%と、最も多い。

### 初婚年齢（山口県）

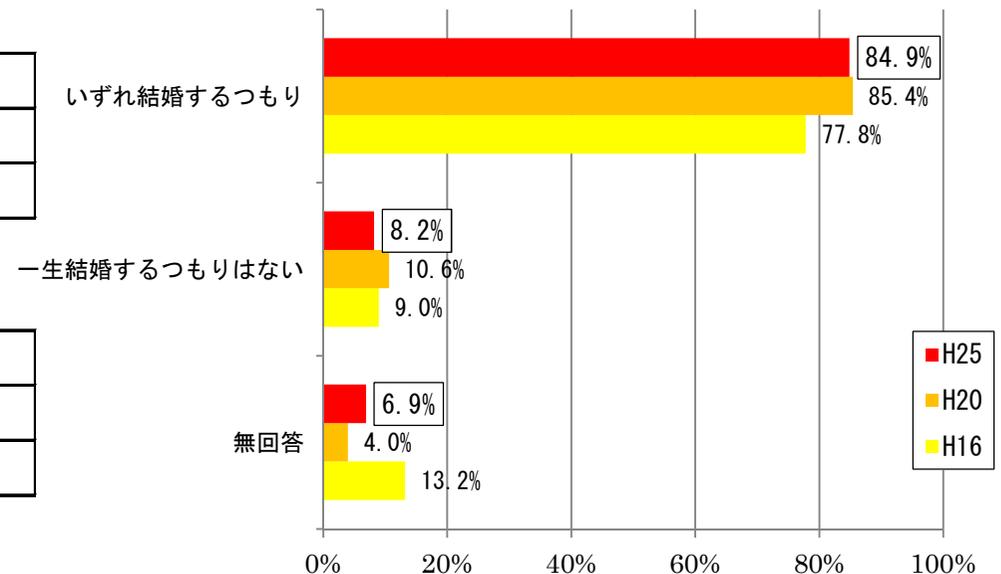
	昭和55年	平成25年	増減
夫	27.7歳	30.0歳	+2.3歳
妻	25.0歳	28.6歳	+3.6歳

（出典）厚生労働省「人口動態統計」

### 生涯未婚率（山口県）

	昭和55年	平成22年	増減
男性	2.61%	19.13%	約7.3倍
女性	3.54%	9.77%	約2.8倍

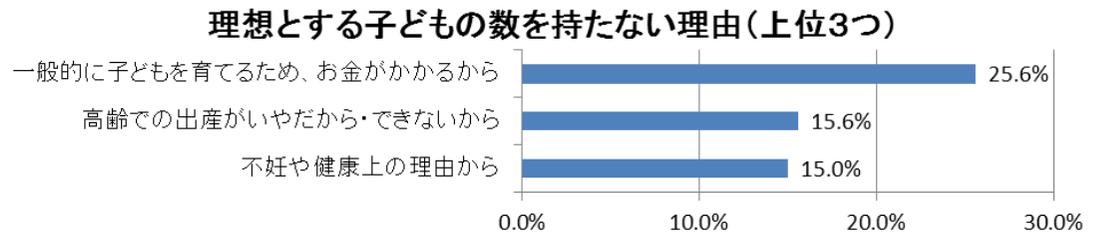
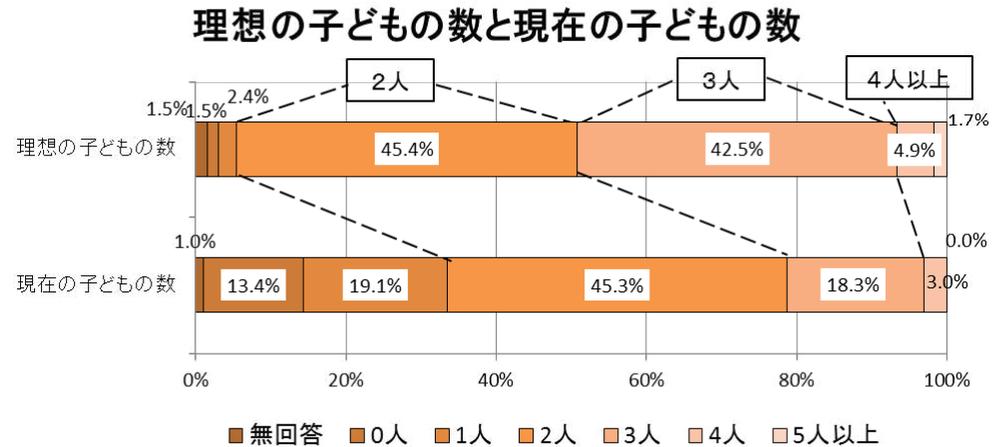
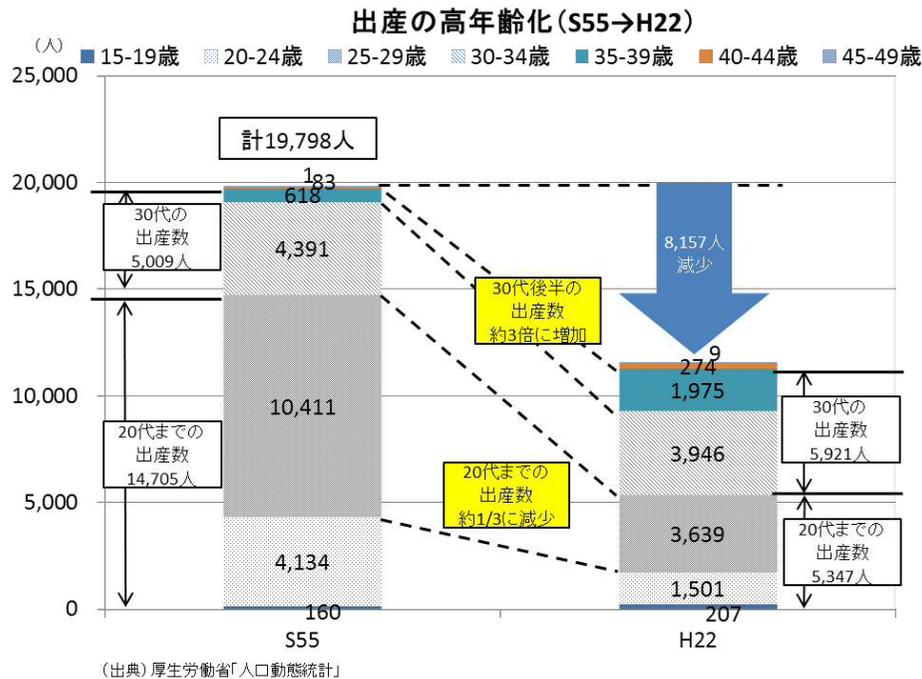
（出典）国立社会保障・人口問題研究所



# 【参考】 出産年齢の上昇、子どもの数の理想と現実

- 平成22年までの30年で20代までの出産数が約64%減少
- 30代後半の出産数は約3倍に増加するなど、出産年齢が大幅に上昇

- 既婚者の理想の子どもの数は2人以上が全体の約95%だが、現在の子どもの数は2人以上が約67%
- 経済的な事情や高齢出産に対する抵抗感、不妊や健康上の問題が主な理由。



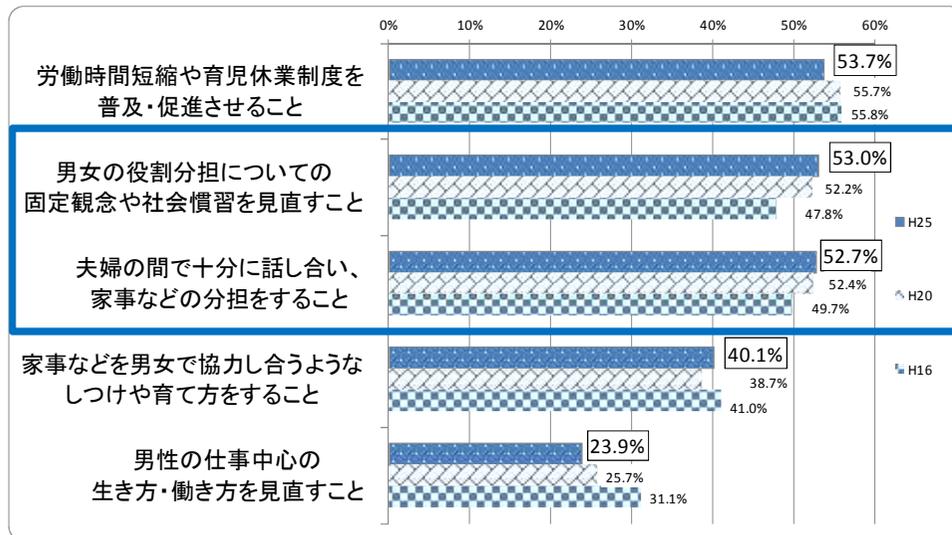
## 【参考】 男性の子育てへの参加

● 男女がともに子育て積極的に参加するために必要なこと

・「労働時間短縮や育児休業制度の普及・啓発」に加え、「男女の役割分担等の見直し」や「家事などの分担」が高くなっている。

● 6歳未満の子どもがいる夫の家事・育児時間の1日平均時間(週平均)

・山口県は家事は全国平均を上回るが、育児時間は全国平均を下回っている。



(単位：分)

	家事	育児	合計	家事全国順位	育児全国順位	合計全国順位
鳥取県	10	35	45	27	27	27
島根県	18	66	84	5	2	2
岡山県	15	48	63	10	8	9
広島県	9	53	62	36	6	10
<b>山口県</b>	<b>14</b>	<b>35</b>	<b>49</b>	<b>14</b>	<b>27</b>	<b>22</b>
平均	12.5	39.2	51.7			

資料：総務省「平成23年社会生活基本調査」